

無料 法律相談

相談日 **5月27日(水)午後2時~4時**
 会場 **支部事務所 電話 5390-6021**
 相談者 **北法律事務所弁護士**
 ご希望の方は、事前にご連絡下さい。

けんせつ北部

購読料は組合費の中に含まれています。
 定価三十円

発行所
 東京土建一般労働組合
 城北ブロック会議
 東京都豊島区西池袋5-22-15
 板橋 (3963) 5 3 2 5
 練馬 (3825) 5 5 2 2
 豊島 (3986) 2 4 7 1
 ※北 (5390) 6 0 2 1
 発行人代表者 佐藤 広平
 発行日 1日、9日、17日、25日

「社会保険未加入問題」まったなし 協力者の輪広げ達成目指し頑張ろう 春の仲間づくり月間

67回大会も終了して、「春の仲間づくり月間」が本格的にはじまりました。月間中に1人でも多くの仲間と対話をして、1人でも多くの運動への協力者を探し出しましょう。

4月19日には約100人の仲間が「決起集会」に参加し、全分会の仲間が団結して、諸要求実現に向けた組織を作り上げるため全分会で目標を達成しようと思いを統一しました。これまでの状況は、春一番からの未決着対象者に積極的に対処し、滝野川分会や西が丘分会が全体を引っ張る流れとなつています。東京土建全体で見ると、「社会保険未加入」の問題が、4月に入り大手ゼネコン現場でいよ

いよ待ったなしの状況になつて、この春の月間は「社会保険問題」で困っている仲間の声をどれだけ汲み上げていけるか、成功にむけてのカギとなりま

春の仲間づくり月間
 4月25日現在

	目標数	実績数	残数
北赤羽	7	0	7
赤羽	6	0	6
西が丘	5	5	0
神東	7	1	6
十央	8	3	5
豊王	10	2	8
北東	8	2	6
滝野川	6	5	1
西ヶ原	5	1	4
直事業	31	16	15
合計	159	93	35

統一行動日日程表

第1次	4月14日・15日
第2次	4月21日・22日
第3次	4月27日・28日
第4次	5月13日・14日
第5次	5月20日・21日
第6次	5月26日・27日

で進んでいる、新しい運動の協力者の輪を広げていくための取り組みを、全体の運動としていくことが何より重要です。さあ皆さん、残り1ヶ月の月間で、各分会の休日行動のイベントや定例の交流会などに気軽に参加して仲間と大いに語り合いましょう。

第67回 支部定期大会開催される

組織強化の裏付けのある仲間づくり運動を進めて、2700人組織回復実現を

4月5日(日)北とびあ「飛鳥ホール」にて、第67回支部定期大会が開催されました。9時45分の開会宣言が始まりました。本会議の中で、社保未加入問題に触れ「福利厚生費を明細書に乗せる標準見積書などは、どのようにしていくのか、また社保加入に当たっての労使双方の要求の一致と、どういった事なのか」という質問があり、執行部からは労働者層の賃金引き上げの要求を

現することでも、事業主が上位企業に對して要求していく流れを作っているとの答弁がありました。また、この組織拡大は、各分会の後継者育成が大切である。という訴えもあり、活発な討議となり、門部の分散会でも様々な意見や要望が上がり、運動方針案提案・予算案提案とも多数の賛成により承認となり、新執行委員長の団結ガンバロウで閉会となりました。



渡辺委員長

役員、家族の皆様のお蔭です。今年度は北区公契約条例制定、社会保険未加入対策と法定福利費確保の強化、社会保険改悪、消費税再

に影響力を持つ組織づくりを目指し、今年も組織実増に全力で頑張ります。北支部60周年には

仕事と暮し、平和と民主主義を守り、建設産業の民主化、人が育つ明るい建設産業に現場と地域、業界に影響力を持つ組織づくりを目指し、組織実増に全力で頑張ります。

執行委員長 渡辺 勝二

第67回北支部定期大会で執行委員長に選出されました。渡辺勝二です。昨年組織拡大強化では、2年連続実増をすることが

の場をお借りして御礼申し上げます。

増税、原発再稼働反対と平和憲法を

現場と地域、業界

4月より春の仲間づくり月間が始

げましょう。

名組織回復を目指す。私達の要求のため、運動の輪を大きく広



あすか山
 沖繩辺野古基地移設で、政府と翁長知事の間に歴史的な戦時中の上陸攻撃の根拠地を建設した米軍が本

普天間基地の歴史は、戦時中の上陸攻撃の根拠地を建設した米軍が本

黒木 基男 (西が丘)

2015年度 各専門部の運動方針案

それぞれの目標に向かって頑張ります



石川書記長

今年度書記長になりました、北東分会の石川信一です。今年度は組織改革目標5年目として、仲間を増やし2700名支部を目標とします。同時に分会、群

の機能強化(群再編も視野に入れ、殆どの分会から若い人が出てこないのかを分会や

2700名支部実現と分会・群強化を目指します

書記長 石川 信一

た)を行います。役員不足、高齢化、長期固定化、後継者不足の問題は重要な課題です。拡大行動など、同じ顔ぶれで大変だと言う声をよく聞きます。私はなぜ若い人が出てこないのか、行動

をかける話あつて頂きたいと思いま

論し、課題を一つ一つ乗り越える事で必ず北支部は今年よりもっと強くなり、楽しく支部に



岡村部長

社会保障対策部 情勢に応じた学習会を支部・分会で開催し、組合員の自覚かつ自発に基づいた運動参加を目指していきます。

地域活動においては、北区労連を

後継者対策部

青年・中堅世代が参加しやすいイベントの企画や専門部と連携した運動への参加により、後継者世代の活動家育成を目指します。

闘う組織基盤の仲間づくり運動で大衆的前進を勝ち取るため、組織を大きくし、組織強化を進めます。そのため「群の機能強化」の課題に取り組んでいきます。

組織部



中西部長

組織を大きくする仲間づくりの運動では、春、秋の集中月間の成功はもとより、月間でない通常月にも1名の拡大に取り組みながら、年間15%の拡大と1%以

上の組織の実増で2700人支部実現をめざします。集中拡大月間では、いまや全般的な運動にもなった「拡大月間こそ組織強化の時」の実践に向け、すべて

から出てきた課題点を各分会が群の実情を把握しながら「群の再編」も含めて「拡大できる群」「役員を選出できる群」の実現をめざします。運動の成功のため協力者の輪を一回りも二回りも大きくするためにみなさんの協力をお願いします。



岩瀬部長

バーベキュー、定例相談会、イベントなど支部や各分会で積極的に実施し、後継者世代が出席しやすい設定で企画するなど様々な努力で根気よく続けていきます。その一つとして、秋の住宅デーや新年もちつき大会などでは参加者

の確保だけではなく、後継者世代がその後の分会・群、どの領域でも活動に出られやすい環境を作っていくことを考えて活動していきます。

分会単位では、新加入者へのフォローアップとして、分会四役・群長・担当書記を交えた新加入者説明会と保険証交付で、組合のメリットや各種イベントへの参加、仲間づくり運動など、今後協力してもらいたい事を説明して分会や群に定着してもらおうような新しい取り組みを考えしていきます。



黒木部長

公契約条例制定・町場・野帳場を含めた賃金引上げの運動を中心に取組んでいきます。

賃金対策部

2015年度方針の先頭は何と言っても公契約条例制定に向けた運動です。昨年立ち上げた北区建設協議会、連合北と一緒に「地域業界団体」「北区」「政

党会派」「地域住民」との懇談を重ねていきます。第2回目となる公契約条例学習会開催もおこないます。課題は沢山ありますが今年度は公契約条例制定を一気に目指します。次は町場、野帳場を含めた賃金引上げ運動です。公共工事では3年連続労務費の引上げが実現

しました。賃金引上げ運動は北区だけ取組むというわけにはいきませんが、一歩前進を勝取ることにします。その他、社会保険問題や建退共普及運動、北区内運動などの諸課題を役員だけではなく、組合員全員で取組んでいくこととします。

保健対策推進の向上を目指します。毎年取組んでいる厚労省・東京都・財務省に対して、建設国保補助金現行水準確保を求めハガキ要請は建設国保の健全運営に大きな力となっております。今年も組織比400%の到達を目標に、訪問・電話掛けを通じ協力要請していきます。

2015年新執行部

- 執行委員長 渡辺 勝二
- 副執行委員長 黒木 基男 岡村 茂寿 中西 昭一
- 書記長 石川 信一
- 書記次長 中島 知行 (非常勤) 和田光太郎 (常勤)
- 組織部 部長 中西 昭一 副部長 宮下 幸則 富田 和之
- 財政部 部長 中島 知行 副部長 佐藤 和彦
- 社会保障対策部 部長 岡村 茂寿 副部長 牛木 幸男 三上 伸行
- 厚生文化部 部長 小池 正樹 副部長 田家寿美子
- 税金対策部 部長 鈴木 一二 副部長 井上 栄治
- 仕事対策部 部長 高橋 重則 副部長 深堀 和敏
- 賃金対策部 部長 黒木 基男 副部長 横川 雅雄
- 労働対策部 部長 本田 茂 副部長 神崎庄一郎 渡辺 浩志
- 教育宣伝部 部長 栗木 末蔵 副部長 菅谷 政一
- 後継者対策部 部長 岩瀬 実 副部長 田澤 義孝
- 副主任書記 井口 和良 稲垣 雅也
- 主婦の会 会長 千葉 理恵 副会長 岡村 泰代 事務局 中島めぐみ
- 青年部 部長 安藤 秀基 書記長 占部 龍大
- シニア北の会 会長 堀田 晋作
- 会計監査 大野 宏 坂上健太郎

火災共済、自動車共済、自転車共済、建築士賠償保険など内容の充実を図っていくには加入者の増加が必要となります。そのため共済推進委員会の機能を上げ、各共済や保険内容のメリットを広く組合員に浸透させて加入促進していきます。今年10月から若年者講習共済「ライカ34」と「ステップ3」がスタートします。35歳未満の



小池部長

若い組合員が資格取得をする意欲の一つとなり、また仲間づくりのメリットの一つとして役立てていきます。分会レクリエーションは全分会での実施を目指して行きます。支部文化活動では、夏の「分会対抗ボウリング大会」や冬の「仲間の作品展」があります。仲間の作品展は年々出品作品も参加者も減少傾向となつていので、作品を出品してもらつたための宣伝活動や、開催日程・展示方法などを再度検討していきます。



中島部長

地域分会については、未納・滞納者リストを部会で財政部長に配布し、原因を明確にし、群役員及び分会役員から未納・滞納者に連絡をとることを促すこと、未納・滞納の解消に努めます。滞納原因が「病気や怪我による休業」「不払い」等であり、組合員が1人で悩んでいる場合もありません。仲間意識を持って手立

てを講じていきます。事業所においでは、未納・滞納が多額となり、大量脱退につながる危険性もあります。また、従業員層の組合員が事業所に納入したものの、事業所が支部に入金していないと、従業員層が組合員としての権利を失い、結果、資格を喪失した状態で保険証を使用し、不当利得が発生する問題もありません。仲間づくりの行動を役員と共に推進し、代表者との関係を深めながら、融資相談・経営相談等の対応を図っていきます。



鈴木部長

17年4月、10%消費税引き上げの阻止に向けて、継続した宣伝行動と署名の集約を行つていきます。その一つ税金相談の前進として「自主申告」による納税制度の記帳学習会や消費増税、共通番号制度、事業者向けの税金対策などの学習会を開催

していきます。税務署交渉は人事異動の行われる7月と3月に行い課題別に交渉して税務行政の民主化を目指します。経営センターは経営支援の根幹となるものです。内容の多くを仲間と周知させるため、毎月の無料経営相談会や業務内容をけんせつ北部に掲載していきます。



本田部長

今年度は、大阪、京都、北海道の地裁で結審、判決が予定されており、アスベスト根絶の運動は大きな山場を迎えます。建設組合独自の運動として、地域の宣伝活動の責を担い活動して行きます。本部では、「労働者健康被害対策支援チーム」が結成され、じん肺を初め建設業における特有の職業病に関する有識者の意見を聴き、認定を進めたい。職業病の掘起

しと労災認定に向けて、あらためて仲間の命を救うためです。全都で強化します。加入者は125人、17倍の67人の加入となっており、低年齢化も進んでいいます。技能者不足が深刻化している建設業において、増加は、偽装請負・外注化が進んでいる一つの証拠です。建設従事者の権利と若く建設業に入る仲間が将来安心できるように、標準見積書による請求・要求運動をすすめる。適正労働保険の導入



栗木部長

機関紙は紙面を通じて仲間の顔や声、情勢や多くの情報などを組合員に手に取って伝えることができるのです。そのため教育宣伝部長を選出してもらい、新聞の発刊が出来るよう教育宣伝部で支援していきます。今年度は、青シニア北の会、青

年度の機関紙の発行ゼロを最大の目標としていきます。教育学習会は、昨年実現できなかった一泊学習会を計画して内容の充実と共に全分会の出席を目指します。昨年度なかなか手の回らなかったホームページについて、毎回の教宣部会の議題として構成確認をし、ホームページを見る方々に支部の活動などが分かりやすいものを目指して行きます。

厚生文化
共済活動の活発化、分会レクリエーションの充実、支部の文化活動の推進を目指します。

財政部
本年も未納・滞納対策について、一定期間集中した取り組みを行います。

税金対策部
税制の民主化を求める学習会の開催、消費税増税阻止運動に取り組んでいきます。

労働対策部
アスベスト根絶を建設組合独自運動として活動していきます。

教育宣伝部
全ての機関紙の発刊とホームページの充実を目指します。

仕事対策部
各種制度を利用した仕事確保活動を展開し、地域、共闘団体との連携・協力で春と秋の住宅デーの成功を目指します。



高橋部長

1. 春の住宅デーについては開催日は6月14日(日)に設定し、区内各地域の住宅環境や居住者世帯の形態に根ざし、独自性を重視した住宅デーとして取り組みます。
2. 秋の大住宅デーの開催日は9月27日(日)に設定し、今年も全分会集結して取り組みます。また若年技能者人材育成支援事業を活用して「木工教室」を旺盛に広げていきます。
3. 被災地復興支援住宅デーは今年度も震災を風化させないためにも支援活動を継続し、地元の方々の要求に対応した復興支援として進

めていきます。

4. 仕事確保運動

リフォーム助成制度を中心とした北区の各種助成制度を利用しながら、仕事の確保をして行きます。そのために「RECO・リカコ」(一般社団法人リフォームパートナー協議会)や本部で進めている「チームナマズ」などの登録をすることで、大手住宅メーカーに負けない技量や対応力、提案力などを武器に地域で顔の見える活動や地域防災活動を踏まえた運動として取り組みます。またすまいの相談室についても、組合運動との連携で会員拡大を目指します。

総会 PAL 青年部 会 北の会 シニアの会 主婦の会

北赤羽分会

3月28日(土)
赤羽北分会センターにて行われました。群の活性化に繋がる仲間づくりに、群会議の出席で話し合いを持ち、毎日が拡大、未加入者に一声

赤羽分会

3月29日(日)
分会センターで行われました。今年度は分会のレクリエーションを開催することを計画する要望がありました。参加者24名でした。



西が丘分会

3月29日(日)
仲一会館にて、保険証交付と分会総会が開催されました。



十中央分会



3月29日(日)
分会センターで行われました。今年度は分会のレクリエーションを開催することを計画する要望がありました。参加者24名でした。

豊王分会



3月29日(日)
北支部会館にて豊王分会総会が開催されました。

北東分会



3月22日(日)
梶原診療所ふれあいセンターで開催しました。この日の参加者は29名でした。

主婦の会



3月14日(土)
支部事務所3階において開催しました。今年度の方針として、若手の参加者を増やして行くが検討課題となりました。この日の参加者は38名でした。

青年部

3月29日(日)
支部会館において開催されました。14年度の経過報告および15年度の方針を拍手で承認されました。この日の参加者は7名でした。

北PAL



3月25日(水)
に開催しました。会長より、14年度の経過と15年度の方針、賃金アップ、建退共の促進、公契約条約への運動等参加者全員の拍手で承認されました。会長栗木末蔵さん、事務局長に中西昭一さんが再任されました。

シニア北の会



3月23日(月)
支部事務所にて開催されました。この日の参加者は35名でした。

- 分会長および分会書記長
- 北赤羽分会 中野悦男
- 赤羽分会 大野宏
- 西が丘分会 三橋利勝
- 神東分会 山田早苗
- 十中央分会 小島豊秋
- 豊王分会 寺内正美
- 北東分会 石川義勝
- 滝野川分会 豊田和雄
- 西ヶ原分会 佐藤友昭
- 江川誠一

ました。総会後、大手企業従事者会議を開き、4月の大手企業交渉に向けての情報を得ました。